

2007年3月30日

R&I、バーゼルIIの適格格付機関に

金融庁は3月30日、2007年度から金融機関に適用される新しい自己資本比率規制（バーゼル II）に関連して、保有資産の信用リスクウェートの判定基準となる格付けを提供する適格格付機関

（ECAI=External Credit Assessment Institution）を告示、格付投資情報センター（R&I）をそのうちの1社として定めた。

R&Iは、金融庁が定めた「客観性」「独立性」「透明性」「情報開示」「人材及び組織構成」「信頼性」の6分野における適格性の基準を満たしていると認められ、適格格付機関に定められた。

金融機関は、保有する資産のリスクを算出するに当たり、適格格付機関が公表している、発行体からの依頼に基づき付与している格付けを使用できる。R&Iは2007年3月末の時点において公表している格付けのうち、ソブリン関係の一部の格付けを除き、依頼に基づかない格付けには、格付け符号に「op」と添え字している。

R&Iは、格付け結果および発行体格付け一覧表をホームページで公表しているほか、年4回発行している「債券・格付けデータブック」、会員制の有料インターネットサービス「クレジットエクスプレス」、格付けデータベースを日々電子メールで送信する「債券格付けデータサービス」によっても格付けデータを広く公表している。

R&Iは今回の決定を、信用格付けの用途が広がるものとして肯定的に評価している。これを受けて、今後とも適正な格付け運営を維持していくとともに、金融機関、投資家など格付けの利用者が信用リスクを正しく評価する手助けとして、R&I格付けの実績デフォルト率、格付け推移行列など、格付けに関する情報を詳細かつ積極的に公表していく。

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-3276-3438

格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。